

多様化する材料への計測技術の応用

日時 2025年 11月6日(木) 13時30分～16時40分

会場 名古屋市工業研究所 第1会議室
(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 名古屋市工業研究所 管理棟3階)

環境への配慮が求められる中、再生樹脂の利用が拡大しており、材料の品質と信頼性を確保するための評価技術の重要性が高まっています。また、軽量化を目指した炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の活用が進んでいますが、従来の金属材料とは異なる特性に配慮が必要です。

本講演会では、複合材料や樹脂材料の最新技術と評価方法について、実践的な知見をご提供します。皆様の技術開発に役立つ情報を得られる機会ですので、ぜひご参加ください。

開会挨拶 13:30～13:35 主催者挨拶

※講演内容の撮影・録音は
ご遠慮ください。

講演 1 13:35～14:10

「材料試験の基本と最新の測定アプリケーション事例」

【講演者】株式会社島津製作所 分析計測事業部

西川 祐貴 氏

材料試験の基礎と当社の静的万能試験機、疲労試験機、衝撃試験機をご紹介します。

また、測定事例として、プラスチックの引張・曲げといった規格試験をはじめ、最新のアプリケーションについてもご紹介いたします。

講演 2 14:20～15:20

「自動車破碎残渣のマテリアルリサイクル技術の開発」

【講演者】名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター 研究員

井沢 省吾 氏

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター(NCC)は、資源循環型社会に向けたマテリアルリサイクル技術を利用して、現在、サーマルリサイクルに留まっている自動車破壊残渣(ASR)を再利用する研究を進めています。自動車材料の新しいリサイクル技術について、最新の成果を紹介します。

講演 3 15:30～16:30

「炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の実用技術とその計測・評価技術について」

【講演者】東レ株式会社 名古屋事業場 複合材料加工技術部 部長 齊田 浩明 氏

炭素繊維強化プラスチック(CFRP)は、軽量・高剛性・耐疲労性に優れる素材として各分野での適用が拡大しています。本講演では、CFRPの材料特性、設計指針、成形・接合技術、計測・評価技術について、最新の技術動向を紹介します。

16:30～16:40 高速引張り試験機による材料計測のご紹介

システム技術部 計測技術研究室 研究員 谷口 智

主催：名古屋市工業研究所

協賛：愛知県プラスチック成形工業組合、（公社）自動車技術会中部支部、
（一社）中部日本プラスチック製品工業協会、中部プラスチック金型協同組合、（公財）名古屋産業振興公社

参加費

無料

定員

80名

申込期限

2025年11月4日(火)

申込方法

申込フォームまたは電子メールでお申込みください。

申込フォーム

右記二次元コードまたはURLよりお申込みください。

URL <https://logoform.jp/f/0RStQ>



電子メール

①企業・組織名 ②住所 ③所属・役職 ④氏名 ⑤E-mail ⑥電話番号
⑦メールマガジン「NMIRI 技術ニュース」(月1回、工業研究所のイベント情報等を配信)の【配信を希望する/希望しない/登録済み】
を記入のうえ、下記の申込先までご送付ください。

※参加証は発行いたしませんので、
こちらからお断りの連絡がない限り直接会場にお越しください。

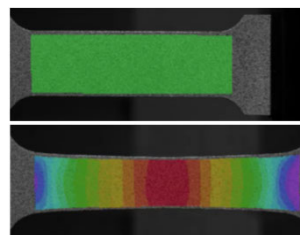
<当所職員の紹介する機器>



高速引張り試験機



衝撃圧縮試験機



デジタル画像相関法による
ひずみ計測

お申込み
お問合せ

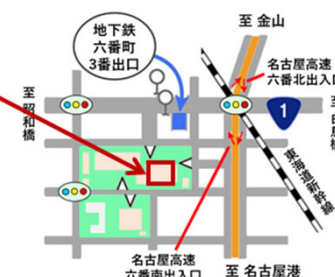
名古屋市工業研究所 システム技術部 計測技術研究室
E-mail: a6549874@keizai.city.nagoya.lg.jp
TEL: 052-654-9870

会場について

名古屋市工業研究所 管理棟3F第1会議室

名古屋市営地下鉄 名港線『六番町』下車、
3番出口より徒歩2分

※できる限り公共交通機関をご利用ください。



アクセスマップ

※ご記入いただきました個人情報は本講演の運営および主催者が開催するイベントのご案内に必要とされる範囲で利用させていただきますが、主催者、講師以外の第三者への提供は行いません。